

令和 4 年 度

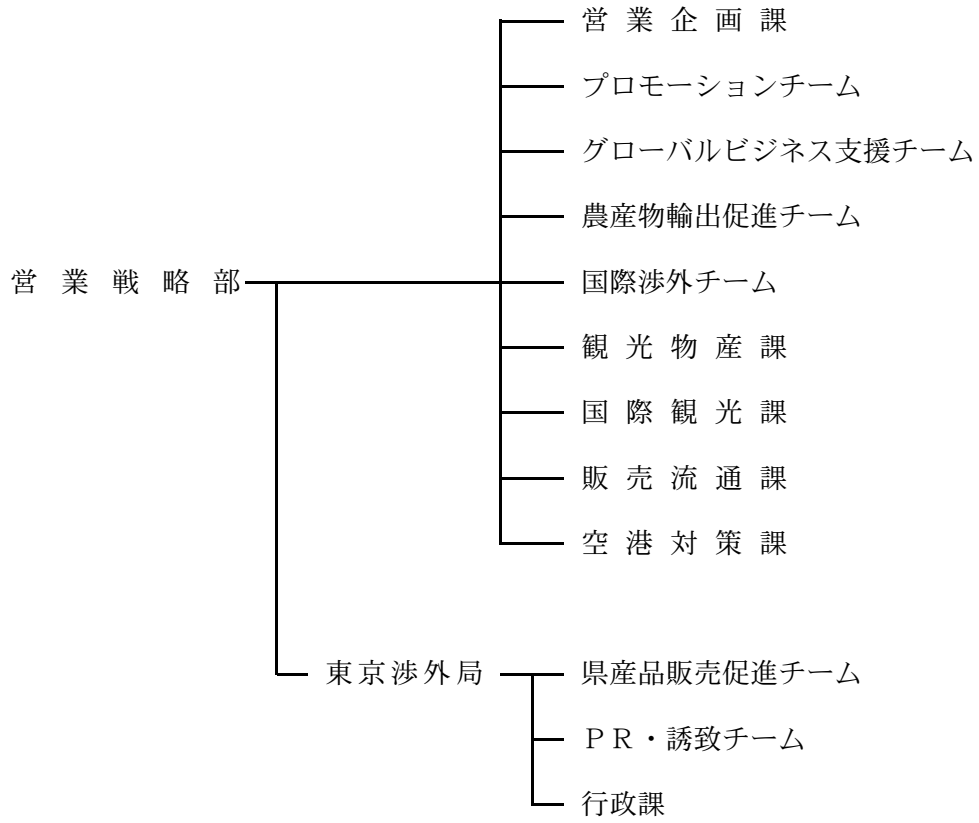
營業戰略部事務事業概要

茨城県 營業 戰略 部

目 次

1	営業戦略部の組織	1
2	営業戦略部職員配置現員数	2
3	部内各課・チームの概要	3
4	営業戦略部予算総括表	11
5	各課・チームの事務事業概要	
(1)	営業企画課	16
(2)	プロモーションチーム	20
(3)	グローバルビジネス支援チーム	24
(4)	農産物輸出促進チーム	26
(5)	国際渉外チーム	28
(6)	観光物産課	31
(7)	国際観光課	37
(8)	販売流通課	40
(9)	空港対策課	43
6	課・チーム別予算の概要	47

1 営業戦略部の組織(令和4年4月現在)



2 営業戦略部 職員配置現員数

(令和4.4.2現在)

区 分	職 員 数			
	事務職	技術職	計	
営業企画課	22	1	23	
プロモーションチーム	8	-	8	
グローバルビジネス支援チーム	8	-	8	
農産物輸出促進チーム	2	4	6	
国際渉外チーム	13	-	13	
観光物産課	21	1	22	
国際観光課	15	-	15	
販売流通課	8	7	15	
空港対策課	23	-	23	
東京 渉 外 局	県産品販売促進チーム	3	3	6
	PR・誘致チーム	4	-	4
	行政課	6	-	6
部 計	133	16	149	

(注) 団体等への派遣職員、市町村等実務研修生、再任用短時間勤務職員、任期付短時間勤務職員、会計年度任用職員を除く

3 部内各課・チーム・局の概要

(1) 営業企画課

○政策推進の基本方針

営業戦略部を統括する課として、広報、国際ビジネス、観光、農産物販売等各施策分野における統一的な営業活動を推進する。

県の重要政策などについて、県の考え方、施策の方向性を県民に伝えるとともに、魅力ある観光・農林水産物情報、災害や疾病などの緊急・臨時的情報、県民生活に関する注意喚起など、県民にとって役に立つ情報をタイムリーかつ的確に発信していく。

○主な業務

1 県民への的確な県政情報等の提供

県広報紙「ひばり」や新聞などの紙媒体、ケーブルテレビやラジオなどの放送媒体、県ホームページやSNS等のインターネットの各媒体を活用し、県政情報を適時適切に提供するとともに、在京キー局のテレビを活用し、県内外へ本県の魅力ある特産品や観光資源等の情報を発信する。これらにより、県政への理解を深めていただくとともに、愛郷心の醸成を図る。

(主な事業) ※単位：千円(歳出(一財))以下、同様に記載

- | | |
|--------------|---------------------|
| ①ラジオ広報費 | (29,962 (29,962)) |
| ②県政情報紙発行費 | (143,270 (136,004)) |
| ③茨城県テレビ広報事業費 | (121,638 (121,638)) |

2 観光施設の管理

県有施設等の修繕を計画的に行い、来館者の安心・安全を確保するとともに、施設への更なる誘客を推進する。

(主な事業)

- | | |
|--------------|---------------------|
| ①観光施設管理費 | (68,952 (68,952)) |
| ②観光施設管理費(明許) | (16,309 (16,309)) |

(2) プロモーションチーム

○政策推進の基本方針

観光誘客、農林水産物のブランド化等を重要テーマとして、本県の魅力を国内外へ戦略的に発信する。

営業戦略部内をはじめ関係部局との緊密な連携のもと、全庁的・部局横断的な観点から、プロモーション活動を展開していく。

○主な業務

1 首都圏・茨城空港就航先向けの戦略的な情報発信

首都圏及び就航先を中心に、観光資源や県産品のPRを重点事項として、テレビや新聞など各種メディアへのパブリシティ活動等を展開するこ

とで、季節等に応じた本県の情報を戦略的に発信する。

また、首都圏のPR拠点であるアンテナショップ「イバラキセンス」を活用し、観光資源や県産品のさらなるブランド力の向上やイメージアップを図る。

(主な事業)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ① パブリシティ活動強化事業 | (53,896 (53,896)) |
| ② いばらきアンテナショップ運営事業 | (90,345 (90,345)) |
| ③ メディア活用魅力発信強化事業 | (32,837 (12,445)) |

2 外部有識者等の積極的な活用

プロモーション活動について、専門的な知見や立場からPRに関する助言等を得るため設置している『いばらき広報戦略アドバイザー』や、特に情報発信力のある『いばらき大使』を有効に活用しながら、PR施策の効果を高める。

(主な事業)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| いばらきの魅力発信アドバイザー事業 | (10,735 (10,735)) |
|-------------------|-------------------|

3 国内外での話題づくりに向けた挑戦

県公認Vtuber「茨ひより」を起用した動画など、本県の魅力を伝える動画をSNSツールなどを活用しながら発信することにより、若年層の本県に対するイメージアップを図るとともに、インフルエンサーを積極的に活用し、海外から本県への誘客につながる動画を制作・配信することで「世界における茨城のファン」づくりを行う。

(主な事業)

- | | |
|------------------|---------------------|
| いばらきインターネットテレビ事業 | (141,370 (141,356)) |
|------------------|---------------------|

(3) グローバルビジネス支援チーム

○政策推進の基本方針

世界に飛躍する茨城づくりへ向け、中小企業の海外展開支援が求められている。

このため、関係部局や産業支援機関との密接な連携のもと、海外市場の情報収集やビジネスマッチングをはじめ、本県のグローバルビジネスの推進に積極的に取り組む。

○主な業務

1 中小企業のグローバルビジネス推進

中小企業の海外展開を推進するため、オンライン（デジタル）とリアル両面のハイブリッド型支援により、優れた県産品を全世界に発信し、有望市場、有望バイヤーの発掘から商品開発、商談成約までを総合的に支援する。

(主な事業)

いばらきグローバルビジネス推進事業 (中小企業向け)

(169, 275 (152, 275))

(4) 農産物輸出促進チーム

○政策推進の基本方針

世界に飛躍する茨城づくりへ向け、県産農林水産物等の輸出促進を強力に推進する。

このため、関係部局及び輸出に取り組む産地との密接な連携のもと、海外市場の情報収集、輸出戦略の立案・策定をはじめ、本県農業者のグローバルビジネスの推進に取り組む。

○主な業務

1 農業者のグローバルビジネス推進

海外でのビジネスにチャレンジする中小企業・農業者を支援するため、現地プロモーションや海外バイヤー招へい、輸出に取り組む産地の生産基盤強化等により、特にアジア、北米への輸出促進を図る。

(主な事業)

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| ① いばらきグローバルビジネス推進事業 | (98, 590 (98, 583)) |
| ② 農産物海外市場開拓チャレンジ事業 | (15, 000 (2, 000)) |
| ③ いばらきG F Pグローバル産地づくり推進事業 | (35, 000 (-)) |
| ④ 食料産業の輸出向け HACCP 等対応施設整備事業 | (1, 230, 000 (-)) |

(5) 国際渉外チーム

○政策推進の基本方針

世界に飛躍する茨城づくりへ向け、海外の需要を積極的に取り込んでいくため、従来の海外との友好交流等の取組を継続しつつ、友好提携都市であるフランス共和国エソンヌ県、イタリア共和国エミリア・ロマーニャ州等との経済交流の足掛かりとなるような取組を積極的に推進する。

また、海外の優れた技術や人材を本県に呼び込み、雇用やイノベーションの創出を図るため、多くの知的財産を有するつくばを中心とした本県の投資環境の優位性をPRするなど、外資系企業の誘致施策を展開する。

○主な業務

1 友好提携都市等との交流の推進

友好提携都市等との経済面を含めた交流を推進するほか、南米県人会(ブラジル・アルゼンチン)との長く深い交流により築いてきた基盤を活かし、南米との経済交流の推進を図る。

また、県上海事務所を拠点とし、中国との経済や文化などの一層の交流

促進を図るため、企業等の活動支援や情報の収集・提供などを実施する。

(主な事業)

- | | |
|--------------|---------------------|
| ① 国際交流推進事業 | (20, 441 (18, 582)) |
| ② 南米経済交流推進事業 | (7, 122 (7, 122)) |
| ③ 上海事務所事業 | (42, 087 (33, 829)) |

2 国際化推進体制の充実・強化

「語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）」を活用し、国際交流員（CIR）や外国語指導助手（ALT）を県内自治体や学校に配置するほか、本県の国際交流実践組織である「茨城県国際交流協会」の運営の一部を補助し、地域の国際化の推進を図る。

(主な事業)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| ① 語学指導等を行う外国青年招致事業 | (17, 939 (7, 210)) |
| ② 国際交流協会運営費補助 | (49, 268 (42, 749)) |

3 対日投資

外資系企業の誘致に向けて、県内の企業・大学・研究機関との共同研究や協業などのマッチング機会を創出するとともに、インセンティブを活用した本県への進出支援を行い、雇用とイノベーションの創出を図る。

(主な事業)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| イノベーション創発型対日直接投資促進事業 | (57, 833 (57, 833)) |
|----------------------|---------------------|

(6) 観光物産課

○政策推進の基本方針

観光による地域活性化と観光産業の振興を図るため、本県の特性を活かした新たな観光資源の発掘や、競争力の高い魅力ある観光地域づくりを促進するとともに、新たに創出した魅力を destinations キャンペーンを通じて全国に発信することにより、新たな観光需要の獲得と観光消費の拡大に取り組んでいく。

○主な業務

1 新たな観光資源の発掘と誘客促進

本県の観光資源の裾野を広げ、魅力ある観光地のイメージを形成するため、新たな観光資源の発掘や磨き上げに取り組んでいく。

併せて、destinations キャンペーン等を通じ、旅行事業者への旅行商品造成の働き掛けや、ホームページやSNS等のメディアを活用した情報発信等を積極的に展開することにより、新たな観光需要を県内へ呼び込む。

(主な事業)

- | | |
|--------------|---------------------|
| ① 観光キャンペーン事業 | (28, 670 (28, 670)) |
| ② 魅力発信支援事業 | (54, 256 (-)) |
| ③ 観光消費拡大推進事業 | (66, 550 (33, 275)) |

④	フィルムコミッション推進事業	(43,033 (23,851))
⑤	デステイネーションキャンペーン事業費	(107,000 (57,000))
2 新茨城リゾート構想		
観光地経営の視点に立った稼ぐことのできる仕組みづくりに取り組むとともに、新たなリゾートエリアの形成など競争力の高い魅力ある観光地域づくりを進めていく。		
(主な事業)		
①	宿泊施設等立地促進事業	(1,002,000 (2,000))
②	フラワーパーク振興事業	(36,036 (36,036))
③	パンダ誘致推進事業	(5,000 (5,000))
3 新型コロナウイルス関連対策		
新型コロナウイルスの感染拡大により落ち込んだ観光需要の早期回復等を図る。		
(主な事業)		
	いば旅あんしん割事業 (明許)	(8,645,800 (-))

(7) 国際観光課

○政策推進の基本方針

訪日外国人観光客の本県への誘客を促進するため、戦略的な誘客プロモーション、旅行商品造成促進、受入環境整備を柱とした取組を一体的に展開し、国際観光振興を通じた地域活性化を図る。

○主な業務

1 外国人観光客の誘客促進		
外国人観光客の誘客促進を図るため、対象国・地域の旅行特性はもとより、個人旅行化やネット利用の進展等の旅行動向の変化を踏まえ、本県観光の情報発信や旅行会社に対する旅行商品造成の働きかけを戦略的に展開するとともに、県内の主要観光施設における多言語表記及びWi-Fi環境の整備促進や外国人観光客のおもてなし向上など受入環境の整備に取り組む。		
(主な事業)		
①	ビジット茨城ネクスト誘客促進事業	(115,694 (59,372))
②	茨城インバウンド推進体制整備事業	(581,961 (101,954))
2 他県との広域連携による誘客促進		
外国人観光客の地方への誘客や周遊観光を促進するため、近隣県等との連携により地域の魅力ある観光資源を広域的にネットワーク化し、海外向		

けの誘客プロモーションを実施する。	
(主な事業)	
① 国際観光誘客促進事業	(1, 500 (1, 500))
② 広域国際観光連携事業	(2, 531 (2, 531))
3 MICE誘致	
「茨城県MICE誘致推進協議会」を活用したMICE（国際会議等）の誘致に取り組む。	
(主な事業)	
MICE誘致推進事業	(3, 221 (3, 221))

(8) 販売流通課

○政策推進の基本方針

「常陸牛」、「常陸の輝き」、「恵水」、「栗」、「イバラキング」の5品目について、メディア露出や高級店を中心とした戦略的な営業活動等を実施し、ブランド確立を図るとともに、全国の大消費地や県内の消費者をターゲットにした効果的なPRやレストラン等とのマッチング等を図ることにより、県産農林水産物の認知度向上やイメージアップに取り組み、販路開拓及び販売促進につなげる。

○主な業務

1 農林水産物のブランド化	
「常陸牛」、「常陸の輝き」、「恵水」、「栗」、「イバラキング」について、メディア露出の増加や高級店等での取扱推進により、ブランド確立を図る。	
(主な事業)	
いばらき農林水産物ブランド確立PR事業	(30, 995 (0))
いばらき農林水産物ブランド確立販路開拓推進事業	(27, 894 (27, 894))
2 県産農林水産物のイメージアップ	
茨城県産農林水産物の認知度向上に向け、全国の大消費地（東京・大阪・北海道等）や県内の消費者をターゲットに、イベント等を開催して効果的にPRを行い、県産農林水産物のイメージアップと販売促進を図る。	
(主な事業)	
いばらきの農林水産物イメージアップ事業	(57, 501 (57, 501))
3 新たな販路開拓	
レストランや卸売業者等に対して、県産農林水産物等の取扱いを推進することで、生産者や6次産業化事業者の販売力強化を図るとともに、効率的な物流構築を検討する。	
(主な事業)	
販路開拓チャレンジ事業	(26, 616 (26, 616))

(9) 空港対策課

○政策推進の基本方針

本県の発展基盤である陸・海・空の広域交通ネットワークを充実させるとともに、今後一層の増加が見込まれる外国人観光客等をはじめとする本県への誘客を促進するため、茨城空港の就航対策及び利用促進の取組を推進する。

○主な業務

1 空港の利活用促進

茨城空港が北関東の空の玄関口として外国人観光客等をはじめ多くの旅客を受け入れるため、チャーター便を含めた路線の誘致を進めるとともに、国内線を含む既存路線の利用を促進し、更なる路線の充実を図る。

(主な事業)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ① 空港就航対策利用促進事業 | (689, 332 (689, 306)) |
| ② 個人旅行者向け空港アクセスバス助成事業 | (14, 075 (14, 075)) |

2 空港関連施設の整備運営

空港の利便性向上と空港を核とした地域の活性化を図るため、空港公園・空港駐車場（トヨタレンタリース 茨城空港駐車場）・給油施設の維持管理を行うほかターミナルビルの利活用促進を図る。

(主な事業)

- | | |
|----------------|---------------------|
| ① 空港環境維持管理費 | (65, 048 (64, 833)) |
| ② 給油施設維持管理費 | (52, 437 (17, 932)) |
| ③ 空港ターミナルビル賃借料 | (47, 406 (47, 406)) |

【東京渉外局】

(10) 県産品販売促進チーム

○政策推進の基本方針

首都圏や関西等において、ホテル・百貨店及びスーパーマーケット等への県産農林水産物・加工食品や、日本酒・工芸品等の本県地場産品等の販路拡大に係る営業活動を強力に推進する。

併せて、市場調査を実施するとともに、卸業者等や消費者ニーズに係る県内出荷団体等への情報伝達に努め、産地の育成を図る。

営業活動の展開に当たっては、本庁関係部局との密接な連携のもと、国内外の新たな市場開拓に努め、茨城ブランドの魅力の発信とともに、本県産業の競争力強化・「儲かる農業」の実現に寄与する。

○主な業務

- ① 県産農林水産物等の販売促進
- ② 市場調査等の実施と情報提供

③本県地場産品の販売促進

(11) PR・誘致チーム

○政策推進の基本方針

首都圏及び関西・中京圏において、メディアへのパブリシティ活動を積極的に展開するとともに、本県の優れた観光資源や研究開発環境等をPRし、国内外からの観光客の誘客やMICE等の誘致並びに外資系企業による投資促進につながる活動を実施する。

また、アンテナショップ「イバラキセンス」を活用した本県の魅力発信やブランド力の向上、さらには、移住・二地域居住の推進並びにUIJターンを促進する取組など強力で推進する。

これらの推進に当たっては、関係部局と密接な連携のもと、戦略的にPR及び営業活動を展開し、茨城ブランドの魅力を広く国内外に発信するとともに、きめ細やかで効果的な活動により、新たな顧客やマーケットの開拓、潜在的な観光需要等の発掘に努め、本県への新しい人の流れを創出し、交流の拡大を図る。

○主な業務

- ①首都圏・関西圏向けのパブリシティ活動
- ②対日投資、MICEの誘致活動
- ③国内外からの観光誘客の促進
- ④ホテル等誘致の促進
- ⑤移住・二地域居住の推進及びUIJターンの促進

(12) 行政課

○政策推進の基本方針

急速な人口減少や少子高齢化の進行、社会経済のグローバル化、情報通信技術の劇的な進歩などにより、ますます複雑化・高度化する行政課題に積極的かつ的確に対応していくためには、国等の最新の政策動向等に係る情報を収集し、施策の立案や実施過程に活かしていくことが大変重要となっている。

このため、中央省庁や国会議員、関係団体、民間事業者等との円滑な連絡調整や迅速かつ質の高い情報収集等に努め、県施策の推進に資する。

○主な業務

- ①中央省庁等との連絡調整
- ②全国知事会等との連絡調整
- ③県にゆかりのある民間団体等との連絡調整
- ④東京渉外局各チームとの連絡調整

4 営業戦略部予算総括表

【令和4年度現計予算】

(単位：千円)

課名	予算額	特定財源		一般財源
		種目	金額	
営業企画課	789,328	国庫支出金	-	778,536
		負担金	-	
		使用料	160	
		手数料	-	
		財産収入	7	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	10,625	
		県債	-	
		計	10,792	
		プロモーションチーム	424,067	
負担金	-			
使用料	-			
手数料	-			
財産収入	-			
寄附金	-			
繰入金	-			
諸収入	21			
県債	-			
計	20,413			
グローバルビジネス支援チーム	290,804			国庫支出金
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	-	
		県債	-	
		計	17,000	
		農産物輸出促進チーム	1,413,388	国庫支出金
負担金	-			
使用料	-			
手数料	-			
財産収入	-			
寄附金	-			
繰入金	-			
諸収入	7			
県債	-			
計	1,278,007			
国際渉外チーム	349,670			国庫支出金
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	59,681	
		県債	-	
		計	66,200	
		観光物産課	1,555,660	国庫支出金
負担金	-			
使用料	-			
手数料	1,272			
財産収入	903			
寄附金	-			
繰入金	1,000,000			
諸収入	13			
県債	-			
計	1,158,901			

国際観光課	789,789	国庫支出金	536,322	253,367
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	93	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	7	
		県債	-	
		計	536,422	
販売流通課	268,358	国庫支出金	30,995	237,337
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	26	
		県債	-	
		計	31,021	
空港対策課	1,035,569	国庫支出金	-	990,407
		負担金	-	
		使用料	331	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	34,531	
		県債	10,300	
		計	45,162	
現計予算 計	6,916,633	国庫支出金	2,045,941	3,752,715
		負担金	-	
		使用料	491	
		手数料	1,365	
		財産収入	910	
		寄附金	-	
		繰入金	1,000,000	
		諸収入	104,911	
		県債	10,300	
		計	3,163,918	

【令和3年度からの繰越明許費】

(単位：千円)

課名	予算額	特定財源		一般財源
		種目	金額	
営業企画課	16,309	国庫支出金	-	16,309
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	-	
		県債	-	
		計	-	
農産物輸出促進チーム	76,690	国庫支出金	76,690	-
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	-	
		県債	-	
		計	76,690	
観光物産課	8,645,800	国庫支出金	8,645,800	-
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	-	
		県債	-	
		計	8,645,800	
国際観光課	12,000	国庫支出金	12,000	-
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	-	
		県債	-	
		計	12,000	
空港対策課	2,750	国庫支出金	-	2,750
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	-	
		県債	-	
		計	-	
繰越明許費計	8,753,549	国庫支出金	8,734,490	19,059
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	-	
		県債	-	
		計	8,734,490	

【令和3年度からの事故繰越費】

(単位：千円)

課名	予算額	特定財源		一般財源
		種目	金額	
	-	国庫支出金	-	-
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	-	
		県債	-	
		計	-	
事故繰越 計	-	国庫支出金	-	-
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	-	
		県債	-	
		計	-	
営業戦略部 計	15,670,182	国庫支出金	10,780,431	3,771,774
		負担金	-	
		使用料	491	
		手数料	1,365	
		財産収入	910	
		寄附金	-	
		繰入金	1,000,000	
		諸収入	104,911	
		県債	10,300	
		計	11,898,408	

5 各課・チームの事務事業概要

営業企画課の主要施策

主要施策	内 容
1. 県政の広報	<p>県広報紙「ひばり」や新聞などの紙媒体、ケーブルテレビやラジオなどの放送媒体、県ホームページやSNS等のインターネットの各媒体を活用した情報発信など、様々な媒体による広報活動を実施する。</p> <p>また、在京キー局のテレビを活用し、県内外へ本県の魅力ある特産品や観光資源等の情報を発信する。</p>
2. 観光施設の管理	<p>大洗マリントワー（HELTEC 大洗マリントワー）や伊師浜国民休養地等の県有観光施設について、計画的に修繕等を行い、来館者の安心・安全を確保するとともに、施設への更なる誘客を推進する。</p> <p>伊師浜国民休養地の利用者の安全確保を図り、休養地の利用向上に資する。</p>

主要事業の概要

事項名	予算額 (千円)	事業計画概要
1. 県政の広報		
ラジオ広報費	29,962	1 茨城放送の活用
	(19,919)	茨城県全域をほぼカバーする民放ラジオ局・茨城放送を媒体とし、県政の諸施策や催事、災害や疾病などの緊急・臨時的情報、県民生活に関する注意喚起などについて繰り返し情報提供する。
	(5,313)	(1) ラジオ県だより
		県の施策や事業などについて、軽音楽をBGMにナレーション放送する。
		・放送概要：茨城放送
		1回5分間
		2テーマを、茨城の農産物・食のPRや
		いばキラTVのPRと合わせて放送
		月～金曜日 1日3回(7:30、11:55、17:55)
		計771回放送
	(2,420)	(2) 県政スポット
		県政の課題等について、1つのテーマを原則半月間繰り返し20秒のスポットで放送する。
		・放送概要：茨城放送
		月～金曜日 1日3回(8:00、10:00、18:00)
		計771回放送
	(2,310)	(3) 県政レポート
		県の様々な取組等を題材として、県内各地からアナウンサーがレポートする。
		・放送概要：茨城放送
		1回10分間 年10回放送
		2 コミュニティFMの活用
		県内のコミュニティFM(7局)を活用し、上記県政レポートを放送する。
政策広報費	44,151	広く県内に周知を必要とする事項又は緊急的な事項について、ケーブルテレビや新聞、ラジオ等を活用した広報を行う。
	(22,725)	1 ケーブルテレビ放送の活用
		県内のケーブルテレビ6局において、茨城県総合計画に掲げる政策について、県民により分かりやすく伝える番組を制作・放送する。
		・放送局：JWAY(日立市、東海村、ひたちなか市)
		ACCS(つくば市)
		J:COM(県南13市町村)
		結城ケーブルテレビ(結城市)

事項名	予算額 (千円)	事業計画概要
		<p>筑西ケーブルテレビ (筑西市) 古河ケーブルテレビ (古河市)</p> <p>・放送概要：毎月1テーマ、計8テーマを制作・放送 毎週土・日 17:50～18:00 (10分) (JWAY17:00～、JCOM20:15～) ※7月～2月</p> <p>2 新聞広報</p> <p>(1) 「茨城県からのお知らせ」 緊急又は広く県民に周知を必要とする事項について、新聞に掲載する。 ・掲載紙：中央紙6紙(朝日、毎日、読売、日経、東京、産経)及び茨城新聞 (7紙×全3段×8回：計168段)</p> <p>(2) 「政策広報」 重点的に進めている施策から選定したテーマを、新聞の企画記事をはじめ、各種媒体を活用して発信する。 ・掲載紙：茨城新聞 ほか</p> <p>3 交通広告等 多くの方が利用する駅等のサイネージなどを利用し、速報性が求められる緊急・臨時的及び政策的な広報を行う。</p>
	(19,661)	
	(1,765)	
県政キャンペーン 広報費	1,892	<p>県政キャンペーン広報 県政の重要広報事項について、広く県民に周知するため、地域に密着した地方紙の紙面を利用して、テーマ別のキャンペーンを新聞に掲載する。 ・掲載紙：茨城新聞 (2段×14回、5段×3回、計43段)</p>
県政情報紙発行費	143,270	<p>県広報紙「ひばり」 県民が県政に対する理解を深め、協力していただけるよう、県政の重要課題に対する県の考え方や施策に関する情報、県民の利便性を高める生活・地域情報等を掲載した県広報紙「ひばり」を作成・配布する。 概要：年12回、A4判全頁カラー発行、870,000部 ・8頁＝5・7・9・12・2・3月号(6回) ・12頁＝6・8・10・11・1・4月号(6回) ・新聞折り込み(主要7紙)のほか、県内各市町村、金融機関、スーパーマーケット、郵便局、薬局等に配布 ・県ホームページへの掲載のほか、県公式 SNS や電子チラシによる配信を行う。 ・視覚障害者向けに記事内容をカセットテープ等の音声で提供する「声の広報」285本/回、点字版25部/回を作成</p>

インターネット情報 発信事業費	5,896	<p>県民生活に必要な県政情報、各種事業・施策の紹介及び災害や疾病などの緊急・臨時的情報などを積極的かつ速やかに行うため、県ホームページや県公式SNSにより情報発信を行う。</p> <p>・発信内容：県政ホットニュース、募集・採用情報、イベント、その他のお知らせ、報道発表資料 など</p>
県民の日推進費	5,244	<p>県民の郷土愛を高めるとともに「県民の日」の普及を図るため、チラシの作成配布、施設の入場料優遇等関連事業の広報を行う。</p>
茨城県テレビ広報 事業費	121,638	<p>在京キー局のテレビ放送を活用し、季節、旬に応じた本県の特産品などの情報を発信する。</p> <p>○番組名「いばらき推し」</p> <p>・内容：県産品を紹介・お取り寄せできるテレビ番組を制作し、県産品の販売促進と本県の魅力を発信する。</p> <p>・放送時間等：</p> <p>毎週金曜日「じゅん散歩」（テレビ朝日）内 午前10時20分頃～2分間 ダイジェスト版（30秒）4回 金「じゅん散歩」内（テレビ朝日） 午前10時10分頃 等 週1回 火水木「ANNニュース」内（テレビ朝日） 午前5時50分～6時00分 等 週3回</p>
いばらき大使設置事 業費	2,277	<p>各界で活躍している本県出身者又は本県ゆかりの著名人に、それぞれの立場で様々な機会を通じ、本県の魅力をPRいただくため、いばらき大使を委嘱している。</p> <p>委嘱者数：142名（令和4年4月1日現在）</p>
2. 観光施設の管理		
国民休養地施設管理 費	11,507	<p>伊師浜国民休養地の利用者の安全確保を図り、休養地の利用向上に資するため施設等の維持管理を行う。</p> <p>・休養地面積 約16.5ha</p>
観光施設管理費	68,952	<p>大洗マリンタワー（HELTEC 大洗マリンタワー）や伊師浜国民休養地等の施設の修繕を計画的に行い、来館者の安心・安全を確保するとともに、施設への更なる誘客を推進する。</p>
観光施設管理費 (明許)	16,309	<p>大洗マリンタワー（HELTEC 大洗マリンタワー）のスプリンクラー設備改修を行い、有事の際、来館者の安全確保を図る。</p>

プロモーションチームの主要施策

主要施策	内 容
いばらきの魅力発信	<ol style="list-style-type: none"><li data-bbox="587 306 1430 427">1 観光誘客、県産品のPRを重点事項として、首都圏及び茨城空港の就航先メディアなどでの取上げを通じて本県の魅力ある情報の露出拡大を図る。<li data-bbox="587 495 1430 616">2 「いばキラTV」における県公認Vtuber「茨ひより」や若者に人気のSNSを活用した本県の魅力発信、観光誘客に特化した動画の制作・配信などにより、国内外における話題づくりを行っていく。<li data-bbox="587 683 1430 848">3 特に情報発信力の高いいばらき大使等を活用したイベントやメディア出演によるPRのほか、いばらき広報戦略アドバイザー等の有識者から、観光誘客などのPRに関する助言をいただくことにより、茨城県の情報発信力をさらに強化していく。<li data-bbox="587 916 1430 1081">4 アンテナショップ「イバラキセンス」について、「茨城の厳選された逸品を世界へ」というコンセプトのもと、首都圏のPR拠点、マーケティングの場として活用し、県産品のブランド力の強化やイメージ向上、本県への誘客促進につなげていく。

主要事業の概要

事項名	予算額 (千円)	事業計画概要
いばらきの魅力発信	362, 833	
いばらきの魅力発信 事業費	(5, 650)	<p>1 メディア訪問強化事業 本県の魅力をメディアで取り上げてもらうため、関係部局と連携しながら、首都圏等のメディアへの訪問等パブリシティ活動を展開する。</p>
	(90, 345)	<p>2 いばらきアンテナショップ運営事業 「茨城の厳選された逸品を世界へ」というコンセプトのもと、首都圏のPR拠点、マーケティングの場として活用する。</p> <p>①物販 厳選された逸品及び茨城のブランド商品の販売</p> <p>②飲食 茨城の郷土料理や名物料理、旬の果物を活用したスイーツの提供</p> <p>③情報発信 茨城の食の魅力・観光情報の発信</p> <p>④イベント ・市町村や生産者等と連携し、地域ブランド食材のPRイベントやメディアによる取上げを意識した試食会等の実施 ・都内大手企業等と連携した販売会の開催 ・ECサイトを活用した販売促進</p> <p>⑤フィードバック機能 生産者、事業者へ商品評価をフィードバック</p>
	(10, 735)	<p>3 いばらきの魅力発信アドバイザー事業 茨城の知名度向上のため、いばらき大使等のインフルエンサーを戦略的に活用するとともに、有識者からの助言を活用し、さらなる本県の情報発信力の強化を図る。</p> <p>①「いばらき広報戦略アドバイザー」 幅広い知見から観光誘客などのPRに関する助言を得ることにより、本県の情報発信力をさらに強化。</p> <p>②「いばらきの魅力発信隊」 いばらき大使から特に情報発信力のある芸能人等をイベント等で活用。</p>

事項名	予算額 (千円)	事業計画概要
	(53, 896)	<p>③ 「いばらき大使」 「いばらき大使」等本県ゆかりの著名人をイベントやメディアで活用し、広報宣伝効果を高めることで観光誘客や県産品の販売促進を図る。</p> <p>4 パブリシティ活動強化事業 国内のテレビ、新聞、雑誌、WEB等メディア関係者とのリレーションの構築やインフルエンサー等への情報提供を通じ、本県の魅力ある情報を拡散することにより、本県の魅力発信の強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディア等への戦略的な情報発信 ・プレスリリース等による情報提供 (年 50 回程度、全国 2, 000 媒体程度) ・インフルエンサーを活用した本県情報の拡散 ・県内情報のリサーチ活動、取材誘致活動、取材調整及び対応
	(141, 370)	<p>5 いばらきインターネットテレビ事業（「いばキラTV」） 本県の魅力を伝える動画を制作・配信することにより、若年層の本県に対するイメージ向上を図るとともに、国内外から本県への誘客につながる動画を制作・配信することで「世界における茨城のファン」づくりを進める。</p> <p>① オンデマンド動画の制作、配信 (主な内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光スポット、農林水産物・食、文化・歴史など本県の様々な魅力の紹介 ・県公認Vtuber「茨 ひより」による茨城の魅力の紹介 ・県内のスポーツ、各界で活躍している人物、イベント等の地域情報 ・県の記録映像 など <p>② 国内外イベントでの茨 ひよりによる本県魅力の発信 ③ 知事記者会見・県議会のライブ配信 ④ 報道機関を活用したニュース動画の配信 (約 240 本/年) ⑤ 県民等が制作した動画の掲載 ⑥ 配信サイトの管理・運営</p>

	<p>(28,000)</p> <p>(32,837)</p>	<p>6 集中的プロモーション強化事業</p> <p> デスティネーションキャンペーンで掲げる体験型コンテンツをはじめ、県内観光資源や、ブランド化に取り組む県産品等のPRテーマ・ターゲットに応じたターゲティング広告などを活用し、プロモーション活動を強化する。</p> <p>7 メディア活用魅力発信強化事業</p> <p> (1) 首都圏テレビメディア露出拡大</p> <p> 在京キー局を中心とした首都圏テレビメディアへの取材・制作協力を実施することにより、農林水産物の重点品目（恵水、常陸の輝き、栗、常陸牛、イバラキング）のブランドイメージ向上や、本県観光資源等の魅力発信及び認知向上を図る。</p> <p> (2) 茨城空港就航先メディア露出拡大</p> <p> 茨城空港の就航先エリア（関西圏、北海道等）におけるメディア露出のための取材・制作協力を行うことで、本県の魅力発信及び認知向上、更なる誘客促進を図る。</p>
--	---------------------------------	--

グローバルビジネス支援チームの主要施策

主要施策	内 容
中小企業のグローバルビジネス推進	日本食品の主要な輸出先である香港、台湾などの重点国・地域への現地営業活動、展示商談会出展や海外展開の専門家の伴走支援等により、県内企業の海外販路開拓を推進する。

主要事業の概要

事項名	予算額 (千円)	事業計画概要
<p>中小企業のグローバル ビジネス推進</p> <p>いばらきグローバル ビジネス推進事業費</p>	<p>169,275</p>	<p>日本食品の主要な輸出先である香港、台湾などの重点国・地域への現地営業活動、展示商談会出展や海外展開の専門家の伴走支援等により、県内企業の海外販路開拓を推進する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 現地バイヤー等需要開拓（香港、シンガポール、ベトナム、台湾 等） <ol style="list-style-type: none"> ①営業活動を本格化させるための食品・酒類のテスト販売（台湾のみ） ②海外での営業スタッフ配置、現地バイヤー等への本県産品（加工食品・酒類）の売込み、サンプル輸送費用等の支援 2 展示商談会出展支援 <ul style="list-style-type: none"> ・海外バイヤー等が参加する国内外の展示商談会への出展支援 3 海外展開専門家配置・貿易投資相談窓口等運営 <ul style="list-style-type: none"> ・食品及びものづくり分野の専門家による企業の海外戦略の策定支援や商談前後のフォロー実施等の伴走支援 4 県産品海外販売支援（いばらき中小企業グローバル推進機構による輸出機能の強化） <ul style="list-style-type: none"> ・輸出実務のトライアル実施等、販売促進の取組強化 5 オンライン活用販路開拓支援 <ul style="list-style-type: none"> ・海外E C（電子商取引）サイト及びB to B（企業間取引）常設オンライン展示会を活用した販路開拓支援

農産物輸出促進チームの主要施策

主要施策	内 容
農業者のグローバルビジネス推進	海外でのビジネスにチャレンジする農業者を支援するため、現地プロモーションや海外バイヤー招へい、輸出に取り組む産地の生産基盤強化等により、特にアジア、北米への輸出促進を図る。

主要事業の概要

事項名	予算額 (千円)	事業計画概要
<p>農業者のグローバルビジネス推進</p>		
<p>いばらきグローバルビジネス推進事業費</p>	<p>113,590</p>	<p>海外でのビジネスにチャレンジする農業者を支援するため、現地プロモーションや海外バイヤー招へい、輸出に取り組む産地の生産基盤強化等により、特にアジア、北米への輸出促進を図る。</p>
	<p>(98,590)</p>	<p>1 いばらきグローバルビジネス推進事業 (農業者向け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 産地輸出支援 (アジア、北米、新市場等) <ul style="list-style-type: none"> ・産地と輸出事業者等が連携して行う現地プロモーションを支援 ② 常陸牛海外プロモーション <ul style="list-style-type: none"> ・米国等における常陸牛のブランディング、試食・商談会などのプロモーションを実施 ③ 海外バイヤー招へい <ul style="list-style-type: none"> ・国内外からバイヤーを招へいし、商談機会等を提供 ④ 知的財産対策 <ul style="list-style-type: none"> ・県育成品種の海外での知的財産権の取得を支援 ⑤ 輸出コーディネーターの配置 <ul style="list-style-type: none"> ・商談前後のフォローや各種相談への対応等
	<p>(15,000)</p>	<p>2 農産物海外市場開拓チャレンジ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かんしょ及びコメの新市場開拓に向けた産地の取組を支援 ・台湾向け輸出解禁に向けた対応 (商流構築に向けた市場調査及びテスト販売等)
<p>いばらきGFPグローバル産地づくり推進事業費</p>	<p>35,000</p>	<p>輸出に向けた産地形成を具体的に進めるための計画策定、輸出体制確立等を支援 (国による公募事業)。</p> <p>1 いばらきGFPグローバル産地づくり推進事業 (国補)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業実施者 (採択産地) : JAなめがたしおさい ○補助率 : 定額 (補助金上限 6,000 千円)
<p>食料産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業費</p>	<p>1,230,000</p>	<p>輸出に取り組む食品製造業者、食品流通業者などを対象にHACCP等に対応した施設・機器整備を支援する。</p> <p>1 食料産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業 (国補)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業実施主体 : 食品製造業者、食品流通業者など (農林漁業者が製造・加工・流通等の事業を行う場合も含む) ○補助率 : 国 1/2 又は 3/10 (国補R3補正のみ) ○対象経費 : 輸出先国の規制等に対応するための施設や機器の整備に係る経費及び整備に必要なコンサルティング等の経費。

国際渉外チームの主要施策

主要施策	内 容
1. 友好提携都市等との交流の推進	<p>友好提携都市等との経済面を含めた交流を推進するほか、南米県人会（ブラジル・アルゼンチン）との長く深い交流により築いてきた基盤を活かし、南米との経済交流の推進を図る。</p> <p>また、県上海事務所を拠点とし、中国との経済や文化などの一層の交流促進を図るため、企業等の活動支援や情報の収集・提供などを実施する。</p>
2. 国際化推進体制の充実・強化	<p>「語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）」を活用し、国際交流員（CIR）や外国語指導助手（ALT）を県内自治体や学校に配置するほか、本県の国際交流実践組織である「茨城県国際交流協会」の運営の一部を補助し、地域の国際化の推進を図る。</p>
3. 対日投資の促進	<p>外資系企業の投資誘致に向けて、県内の企業・大学・研究機関との共同研究や協業などのマッチング機会を創出するとともに、インセンティブを活用した本県への進出支援を行い、雇用とイノベーションの創出を図る。</p>

主要事業の概要

事項名	予算額 (千円)	事業計画概要
1. 友好提携都市等との交流の推進		
国際交流推進事業費	20,441	友好提携都市等との経済面を含めた交流を推進する。 ・友好提携都市への県産品輸出促進に向けた取組等 ・友好提携都市との今後の交流に係る現地調査等 ・海外関連要人・団体等との交流
南米経済交流推進事業費	7,122	南米県人会（ブラジル・アルゼンチン）との長く深い交流により築いてきた基盤を活かし、南米との経済交流の推進を図る。 ・次世代ビジネスリーダーの招へい ・現地人脈を通じた販路開拓
上海事務所事業費	42,087	県上海事務所を拠点とし、中国との経済や文化などの一層の交流促進を図るため、企業等の活動支援や情報の収集・提供などを実施する。 ○設置日：平成8年11月27日 ○人員体制：3名（県職員駐在1名、現地採用職員2名） ○設置場所：中国上海市虹橋経済開発区内 （上海国際貿易センター17階）
2. 国際化推進体制の充実・強化		
語学指導等を行う外国青年招致事業費	17,939	地域における国際化を推進するため、外国青年を招致し、県、市町村及び県内学校に配置する。 ・国際交流員（CIR） 県（国際渉外チーム）3人 県（高校教育課）1人 守谷市1人 大洗町1人 ・外国語指導助手（ALT） 県（県立学校）59人 常陸太田市4人 桜川市3人 大洗町1人 私立学校4校6人
国際交流協会運営費補助	49,268	（公財）茨城県国際交流協会の運営に要する人件費及び事業費について、その一部を補助する。
3. 対日投資の促進		
イノベーション創発型対日直接投資促進事業費	57,833	多くの知的財産等を有するつくば地域や、国内有数のものづくりの拠点である日立地域のポテンシャルを活かし、投資環境の優位性をPRし、さらなる雇用とイノベーションの創出に向

		<p>け支援制度を設け外資系企業の誘致活動等を行う。</p>
(1, 637)	1	<p>推進体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いばらき対日投資県内誘致促進連絡協議会の運営 ・ジェットロ、研究機関、支援機関、大学、金融機関等で構成
(36, 886)	2	<p>進出有望企業への PR・ビジネスマッチングの機会創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地等での PR、進出有望企業の発掘、県内企業等とのオンラインビジネスマッチング ・進出有望外資系企業・産業クラスターの個別招へい
(18, 800)	3	<p>外資系企業誘致に向けた支援制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進出検討段階の外資系企業と地元企業・研究機関等との共同研究に対するトライアル補助 : 上限 2,000 千円 ・県内に新たに事業拠点を設置する外資系企業への補助 <ul style="list-style-type: none"> ① 設立補助 : 補助率 1/2、上限 2,000 千円 ② 研究開発費補助 : 補助率 1/4、上限 2,000 千円 ③ 賃料補助 : 補助率 1/2、上限 2,400 千円
(510)	4	<p>スタートアップビザ制度導入による起業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内で起業を目指す外国人は、一定の条件の下、起業準備のため、最長 1 年間の在留資格「特定活動」で日本に滞在可能となる制度を導入 (R2 年 1 月経産省認定)

観光物産課の主要施策

主要施策	内 容
1. 観光振興に係る調査	県内観光地における観光客の動態を把握し、観光振興に係る基礎データを把握する。
2. 誘客の促進	<p>(1) コロナ禍での旅行ニーズの変化や本県の立地特性などを踏まえ、destinationキャンペーン等を通じ、旅行事業者への旅行商品造成の働き掛けや、ホームページやSNS等のメディアを活用した情報発信等を積極的に展開することにより、新たな観光需要を呼び込む。</p> <p>(2) 茨城空港就航先において、栃木県と連携した観光キャンペーンを実施するとともに、旅行会社に対する商品造成の働き掛けを行う。</p> <p>(3) コロナ禍でニーズが高まるキャンプ・アウトドアをテーマとしたイベントや観光キャンペーン等を展開し、キャンプ地としてのブランドを確立していく。</p> <p>(4) 食のブランド化、魅力的な映画の誘致等により観光消費の機会創出を図る。</p> <p>(5) 「いばらき観光おもてなし推進条例」を踏まえ、県民総ぐるみでおもてなし向上に取り組み、観光地の魅力向上やリピーターの増加を図る。</p>
3. 宿泊観光の促進	新たな宿泊観光需要を県内に取り込むため、フラッグシップとなるようなホテルや観光施設等の立地に向け、立地を促進する補助制度を活用した誘致活動を推進する。
4. 日立市かみね動物園へのパンダ誘致の推進	パンダ誘致を通じて、県北地域振興の推進に資するとともに、中国との国際交流や経済交流の促進、さらには、本県全体の魅力向上等を図る。
5. 観光戦略の策定	民間有識者や学識経験者等からのアイデアやノウハウを参考にしながら、効果的な観光施策の企画等につなげる。
6. フラワーパークの観光振興	民間企業の経営感覚と自由な発想を取り入れてリニューアルオープンしたフラワーパークへの誘客促進を図るとともに、フラワーパークを核とした周遊観光を促進する。
7. フィルムコミッションの推進	<p>(1) 映画やテレビドラマ等の撮影をスムーズに展開できるようロケーションの支援や映像制作会社等に対するロケ誘致活動を行う。</p> <p>(2) 映画やテレビドラマ等の映像を通じ、本県のイメージアップや観光など交流の拡大を図るとともに、ロケ地など地域資源を活用したロケツーリズムの推進により魅力ある地域づくりを促進する。</p>
8. 新型コロナウイルス対策	コロナ禍での安全・安心な旅行を推進し、観光需要の回復を図るため、

<p>関連</p> <p>9. デスティネーションキャンペーンの企画・推進</p>	<p>ワクチン接種証明や陰性証明を活用した、県内旅行の割引支援事業を実施する。</p> <p>JR や地域（市町村・地域観光事業者）と連携し、全国向けの観光キャンペーンに取り組み、アフターコロナにおける茨城観光のプレゼンス向上による新規観光需要の獲得及び持続性のある地域経済の活性化を図る。</p>
---	---

主要事業の概要

事項名	予算額 (千円)	事業計画概要
<p>1. 観光振興に係る調査</p> <p>観光動態調査費</p>	<p>5,588</p>	<p>県内観光地における入込客数や消費額等、観光客の動態を調査し、観光振興に係る基礎データを把握する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査地点 43市町村 184地点、236イベント ・調査方法 市町村及び民間事業者へ委託
<p>2. 誘客の促進</p> <p>魅力発信支援事業費</p> <p>広域連携観光宣伝事業費</p> <p>観光キャンペーン事業費</p> <p>いばらき・とちぎ魅力発信事業費</p> <p>観光プロモーション等促進事業費</p>	<p>54,256</p> <p>36,719</p> <p>(28,670)</p> <p>(4,000)</p> <p>(4,049)</p>	<p>電源地域等の観光資源や県産品を広く紹介するとともに、マーケティング事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ・アウトドアや、地域資源等を活用したイベントの開催、観光キャンペーン等によるマーケティングなど <p>県・市町村・民間等で構成する協議会（いばらき観光キャンペーン推進協議会）において、本県の優れた観光資源のプロモーションや、誘客促進を図るための観光キャンペーン等を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ「観光いばらき」を通じた情報発信 ・地域資源を活用した新しい取組（イベント開催等）に対する支援 ・広域周遊観光の促進 等 <p>栃木県と連携して広域観光の魅力を発信するとともに、茨城空港就航先等からの誘客促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行会社に対する旅行商品造成支援 ・観光キャンペーンの開催 <p>茨城空港を利用した冬季のゴルフツアー造成支援や、県内ゴルフ場等の情報発信を通じて、就航先からの誘客促進を図る。</p>

事項名	予算額 (千円)	事業計画概要
いばらきおもてなし レベルアップ事業費	17,599	<p>観光魅力度向上と旅行者の満足度向上によるリピーター確保を目的に、県民総ぐるみの取組により、おもてなしの向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光マイスターの認定 ・観光マイスターの活用促進 ・おもてなし観光週間にかかる取組 等
観光消費拡大推進 事業費	66,550 (地方創生推進交付金)	<p>アウトドアと食による稼げる観光産業の形成と、ワーケーションの推進による新たな旅行需要の創出を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アウトドア事業者と異業種とのビジネスマッチング支援 ・体験型ツーリズムの創出 ・食のプロフェッショナルが選定した飲食店のPR ・新たな土産品の開発支援 ・ワーケーションの推進
3. 宿泊観光の促進		
宿泊施設等立地促進 事業費	1,002,000 (企業立地促進基金)	<p>新たな宿泊観光需要を県内に取り込むため、フラッグシップとなるようなホテル等の立地に向け、立地を促進する補助制度を活用した誘致活動を推進する。</p> <p>また、本県のフラッグシップとなるホテル等に加え、本県の新たな観光拠点となり、県全体の観光魅力の向上に資する観光施設の立地を促進する。</p> <p>○ホテル等の立地に対する支援 県のフラッグシップとなり、観光イメージの向上に資するホテル等の立地に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助内容 投資額（土地・建物・設備）の5%、上限5億円 県の観光イメージの向上に特に資すると認められる場合 「投資額の10%、上限10億円」 <p>※ 客室数・平均客室面積・価格等を総合的に勘案し、外部有識者による審査会の意見を踏まえ決定。</p> <p>○観光施設の立地に対する支援 県の認定を受けた民間等による観光施設（新設・大規模改修）の立地に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助内容 投資額（土地・建物・設備）の20%を補助、上限1億円 県の観光イメージの向上に特に資すると認められる場合 「投資額の40%、上限2億円」 <p>※ 集客見込人数や平均滞在時間、客単価等を総合的に勘案し、</p>

<p>4. 日立市かみね動物園へのパンダ誘致の推進</p>		<p>外部有識者による審査会の意見を踏まえ決定。</p>
<p>パンダ誘致推進事業費</p>	<p>5,000</p>	<p>「いばらきパンダ誘致推進協議会」を母体に、日立市等と連携しながら、中国政府との交渉、調整や県内の機運醸成を推進する。</p>
<p>5. 観光戦略の策定</p> <p>観光戦略プランニング事業費</p>	<p>2,417</p>	<p>民間有識者や学識経験者等からのアイデアやノウハウを参考にしながら、効果的な観光施策の企画等につなげる。</p>
<p>6. フラワーパーク振興事業</p> <p>フラワーパーク振興事業費</p>	<p>36,036</p>	<p>民間企業の経営感覚と自由な発想を活かしリニューアルオープンしたフラワーパークへの誘客促進を図るとともに、フラワーパークを核とした周遊観光を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フラワーパーク 園路・フェンス等の改修
<p>7. フィルムコミッションの推進</p> <p>フィルムコミッション推進事業費</p>	<p>43,033</p>	<p>映画やテレビドラマ等の撮影をスムーズに展開できるようロケーションの支援や映像制作会社等に対するロケ誘致活動を行う。</p> <p>また、誘致作品を通じ、映像関係事業者とも連携して、本県のイメージアップや観光周遊による交流の拡大を図るとともに、ロケ地など地域資源を活用したロケツーリズムの推進により魅力ある観光拠点づくりを促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロケ支援の充実強化、ロケ誘致の拡大 ・県内外へロケ情報発信の充実 ・ロケ地と地域資源を活用した交流拡大 ・全県的なロケ支援体制の確立 ・関係機関との連携強化

<p>8. 新型コロナウイルス対策関連</p> <p>(明許繰越)</p> <p>いば旅あんしん割事業費</p>	<p>8,645,800</p>	<p>コロナ禍での安全・安心な旅行を推進し、観光需要の回復を図るため、ワクチン接種証明や陰性証明を活用した、県内旅行の割引支援事業を実施する。</p>
<p>9. デスティネーションキャンペーンの企画・推進</p> <p>デスティネーションキャンペーン事業費</p>	<p>107,000 (地方創生推進交付金)</p>	<p>令和5年秋のデスティネーションキャンペーンに向けて、JRや地域(市町村・地域観光事業者)と連携し、県内の新たな観光資源の魅力をプロモーションするとともに、旅行事業者を対象とした全国会議を開催し、旅行商品の造成を働き掛ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロモーション事業(特設サイト・メディア広報等) ・全国宣伝販売促進会議の開催(11月開催予定)

国際観光課の主要施策

主要施策	内 容
1. 外国人観光客の誘客促進	訪日外国人観光客の本県への誘客を促進するため、国・地域によって異なるニーズや、個人旅行化の進展等の旅行形態の変化を踏まえた戦略的なプロモーションを展開する。
2. 他県との広域連携による誘客促進	外国人観光客の周遊観光の促進や広域的な魅力向上を図るため、近隣県等と連携した海外向けの誘客プロモーションを実施する。 (千葉県、栃木県、北関東三県、一都十県)
3. MICEの誘致	本県へのMICE（国際会議等）の誘致を推進し、世界に向けた本県の魅力発信と海外からの活力の導入促進を図る。

主要事業の概要

事項名	予算額 (千円)	事業計画概要
<p>1. 外国人観光客の誘客促進</p> <p>ビジット茨城ネクスト誘客促進事業費</p>	<p>115,694</p>	<p>ポストコロナにおける外国人観光客の誘客促進を図るため、茨城ならではのコンテンツを活かした滞在・体験型観光の促進やデジタル化の推進、周遊観光の促進等に取り組む。</p> <p>①滞在・体験型観光の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナイトタイムエコノミーの推進 ・アクティビティを活かした観光プロモーション ・外国クルーズ船寄港地観光プロモーション ・県内宿泊型旅行商品造成促進 <p>②旅のデジタル化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験型コンテンツの販売促進 ・二次交通と連動した旅行プラットフォームの構築 ・観光事業者と海外旅行会社等とのオンライン商談会 <p>③重点・戦略開拓市場等へのプロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地旅行会社と連携した市場別プロモーションの実施 ・現地旅行会社等へのプロモーション
<p>茨城インバウンド推進体制整備事業費</p>	<p>581,961</p>	<p>ポストコロナを見据え、インバウンド受入環境の整備を進めるとともに、インバウンド需要の早期回復に向け、効果的な情報発信に取り組む。</p> <p>特に、台湾については、県産品の輸出拡大と本県への誘客促進に向けたプロモーションを大規模に展開し経済交流の促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光施設等への多言語表記、Wi-Fi 環境等の整備支援 ・外国語版「観光いばらき」ホームページの運営、保守管理 ・SNSを活用したデジタルマーケティングの実施 ・海外誘客拠点を活用した情報発信・セールス活動 (設置先：台湾、韓国、タイ) ・台湾との経済交流促進（大規模プロモーションの実施）
<p>2. 他県との広域連携による誘客促進</p> <p>国際観光誘客促進事業費</p>	<p>1,500</p>	<p>他県との広域連携による誘客促進を図るため、海外メディアを活用した情報発信や周遊観光モデルコースの造成等に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千葉県との連携による周遊観光モデルコースの造成及び旅行会社への提案等 ・北関東三県連携による台湾メディアを活用した情報発信及び旅行博出展等

<p>広域国際観光連携事業費</p>	<p>2,531</p>	<p>外国人観光客の地方誘客を促進するため、他県との広域連携による誘客プロモーションを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一都十県との広域連携による誘客促進 ・栃木県等との連携による訪日教育旅行の誘致 等
<p>3. MICEの誘致</p>		
<p>MICE誘致推進事業費</p>	<p>3,221</p>	<p>本県の一層のグローバル展開及び県内経済の発展を促進するため、「茨城県MICE誘致推進協議会」を活用し、本県へのMICE（国際会議等）の誘致を推進する。</p> <p>また、ポストコロナの国際会議誘致に弾みをつけるため、2023年日本開催のG7について、特に注目度の高い外務または財務大臣会合の水戸市開催を目指し、誘致活動に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・G7関係閣僚会合の誘致 ・「茨城県MICE誘致推進協議会」の運営及び誘致活動 ・「茨城MICEファンクラブ」による開催支援

販売流通課の主要施策

主要施策	内 容
1. 農林水産物のブランド化	「常陸牛」、「常陸の輝き」、「恵水」、「栗」、「イバラキング」について、メディア露出の増加や高級店等での取扱推進により、ブランド確立を図る。
2. 県産農林水産物のイメージアップ	<p>(1) 首都圏主要駅でのマルシェ型イベントの開催や都内で開催される大規模フードイベント等への参加により、県産農林水産物のイメージアップを図る。</p> <p>(2) 関西・北海道地区において、集客力のあるイベント会場や大型量販店等での「茨城県フェア」、産地・市場との連携による関西・北海道広域フェア等を開催し、関西・北海道地区での県産農林水産物及び加工品のイメージアップ及び販路拡大を図る。</p> <p>(3) ホームページやSNS等のウェブを活用した情報発信により、県産農林水産物の認知度向上を図る。</p>
3. 新たな販路開拓	レストランや卸売業者等に対して、県産農林水産物等の取扱いを推進することで、生産者や6次産業化事業者の販売力強化を図る。

主要事業の概要


事項名	予算額 (千円)	事業計画概要
1. 農林水産物のブランド化		
いばらき農林水産物ネクステージ展開強化事業費	58,889	「常陸牛」、「常陸の輝き」、「恵水」、「栗」、「イバラキング」について、メディア露出の増加や高級店等での取扱推進により、ブランド確立を図る。
いばらき農林水産物ブランド確立PR事業費	(30,995)	(話題となる取組) ・話題となる取組の実施によるメディア露出の増
いばらき農林水産物ブランド確立販路開拓推進事業費	(27,894)	(高級店等での取扱推進) ・高級果実店や百貨店等での取扱推進 ・バイヤー向け試食会の実施
2. 県産農林水産物のイメージアップ		
いばらきの農林水産物イメージアップ事業費	57,501	茨城県産農林水産物の認知度向上に向け、全国の大消費地（東京・大阪・北海道等）や県内の消費者をターゲットに、イベント等を開催して効果的にPRを行う。 (首都圏での取組) ・首都圏主要駅でのマルシェ型イベントの開催 ・都内開催の大規模フードイベントへの参加 (関西・北海道での取組) ・集客力のあるイベント会場や大型量販店等での「茨城県フェア」等開催 ・産地・市場と連携した関西・北海道広域フェア開催 (民間企業等の連携) ・食品企業や量販店、ホテル、スポーツイベント等との連携 (情報発信) ・いばらき食と農のポータルサイト管理運営
「茨城をたべよう」県産品販売・PR促進事業費	3,907	「いばらき食の魅力発信協議会」が行う、県内外における県産農林水産物の認知度向上と消費拡大を図る取組を支援する。 ・県内外への県産農林水産物のPR（いばらき食と農のポータルサイトやメディアの活用、市町村を始めとする協議会会員との連携等） ・協議会会員相互の連携、交流促進

3. 新たな販路開拓 販路開拓チャレンジ 事業費	26,616	レストランや卸売業者等に対して、県産農林水産物等の取扱いを推進することで、生産者や6次産業化事業者の販売力強化を図る。併せて、県内の生産者の出荷状況等を把握することで、効率的な物流構築の検討のための基礎資料とする。 ・首都圏や県内のレストランと産地のマッチング推進 ・農産物の物流構築検討
------------------------------------	--------	--

空港対策課の主要施策

主要施策	内 容
1. 空港の利活用促進	茨城空港が北関東の空の玄関口として外国人観光客等をはじめ多くの旅客を受け入れるため、チャーター便を含めた路線の誘致を進めるとともに、国内線を含む既存路線の利用を促進し、更なる路線の充実を図る。
2. 空港関連施設の運営	茨城空港駐車場（トヨタレンタリース 茨城空港駐車場）、茨城空港公園、茨城空港給油施設等の適切な管理運営を行う。
3. 公共用ヘリポートの運営	本県における公共用ヘリポートであるつくばヘリポートの安全かつ効率的な管理運営を行う。

主要事業の概要

事項名	予算額 (千円)	事業計画概要
<p>1. 空港の利活用促進</p> <p>空港就航対策利用促進費（うち就航対策分）</p>	<p>512,375</p>	<p>茨城空港が北関東の空の玄関口として外国人観光客等をはじめ多くの旅客を受け入れていくため、運休している路線の運航再開や、さらなる路線の確保に向けたチャーター便の誘致に取り組む。</p> <p>【就航路線】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国内線（スカイマーク） <ul style="list-style-type: none"> 札幌便（2便/日） 神戸便（3便/日） 福岡便（1便/日） 那覇便（1便/日） ○国際線 <ul style="list-style-type: none"> （定期便） <ul style="list-style-type: none"> 春秋航空 上海便（4便/週） 西安便（4便/週） タイガーエア台湾 台北便（2便/週） （連続チャーター便） <ul style="list-style-type: none"> 青島航空 長春便（3便/週） 福州便（3便/週） 南京便（2便/週）  <p>The map shows Maebashi Airport (茨城) as the central hub. Red lines represent international routes to destinations: 長春 (Changchun), 西安 (Xi'an), 南京 (Nanjing), 上海 (Shanghai), 福州 (Fuzhou), 台北 (Taipei), and 那覇 (Naha). Blue lines represent domestic routes to destinations: 札幌(新千歳) (Sapporo), 福岡 (Fukuoka), and 神戸 (Kobe). The text notes that routes marked with a red asterisk are currently suspended due to the impact of the COVID-19 pandemic.</p> <p>* 新型コロナウイルス感染症の影響等により運休中の路線を含む。</p>

<p>空港就航対策利用 促進費（うち利用促進分）</p>	<p>176,957</p>	<p>茨城空港の利用促進に積極的に取り組み、現在就航している路線の搭乗実績の向上を図り、路線の定着と拡充につなげていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 二次交通の確保・強化 <ul style="list-style-type: none"> ・1,000円レンタカーキャンペーン 空港到着便を利用し、県内に宿泊する旅客を対象にレンタカー利用料金を最初の24時間1,000円〜とするキャンペーンを展開 ○ 継続的安定的な需要の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・IBRマイエアポートクラブの運営 茨城空港のリピーターを確保するための会員向けサービスの運営 内容：①空港の最新情報を配信 ②協賛店舗等における割引サービス提供 ③ポイント制度による特典付与 ・旅行商品造成や団体利用への支援 <ul style="list-style-type: none"> ①旅行商品造成費用の助成 ②修学旅行等団体送迎バス費用の助成等 ○ 空港機能の維持・強化 <ul style="list-style-type: none"> ・インフォメーション対応・二次交通との連絡調整・空港イベント等の実施
<p>個人旅行者向け空港 アクセスバス助成事業費</p>	<p>14,075</p>	<p>茨城空港を利用する個人旅行者による県内観光地等への周遊、宿泊を促進するため、県内ホテル・旅館等に宿泊した人を対象に、水戸・つくば・石岡の各駅から茨城空港までのバス運賃を無料とする。</p>
<p>2. 空港関連施設の 運営</p>	<p>164,891</p>	<p>茨城空港駐車場（トヨタレンタリース 茨城空港駐車場）、茨城空港公園、茨城空港給油施設等の適切な管理・運営を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 空港環境維持管理費 茨城空港周辺地域の特性を活かした公園の整備により賑わいのある交流空間の創出と地域の活性化を図る。 また、茨城空港の利便性向上を図るため、県において整備した無料駐車場（トヨタレンタリース 茨城空港駐車場）の維持管理を行う。 <p>茨城空港公園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開園部 シンボル広場、航空広場等 9.3ha <p>茨城空港駐車場（トヨタレンタリース 茨城空港駐車場）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車可能台数 約3,600台（臨時駐車場を含む。）

<p>3. 公共用ヘリポート 管理運営事業費</p> <p>(明許繰越) 公共用ヘリポート 管理運営事業費</p>	<p>12,106</p> <p>2,750</p>	<p>○ 給油施設維持管理費 ・茨城空港給油施設：200 kℓ× 2 基</p> <p>公共用ヘリポートであるつくばヘリポートの安全かつ効率的な管理運営を行う。</p> <p>つくばヘリポート ・種 別：公共用ヘリポート ・所 在 地：つくば市上境 992 番地 ・供用開始：H3. 7. 23 ・運用時間：9:00～17:00（又は日没）</p> <p>高圧ケーブル開閉器修繕工事</p>
---	----------------------------	---

6 課・チーム別予算の概要

課別予算の概要【一般会計予算】

【令和4年度当初予算】

(単位:千円)

営業企画課	目	予算額	特定財源種目金額	一般財源	備考
	広報費	354,931	諸収入 10,555	344,376	
広報総務費	601	-	601	広報諸費 601	
広報活動費	354,330	諸収入 10,555	343,775	ラジオ等利用費 74,113 県政キャンペーン広報費 1,892 県民の日推進費 5,244 県政情報紙発行費 143,270 インターネット情報発信事業費 5,896 いばらきの魅力発信事業費 123,915	
観光物産総務費					
観光物産総務費	163,320	使用料 139 財産収入 7 諸収入 31 計 177	163,143	職員給与と費等 150,486 観光物産諸費 12,834	
観光施設整備費					
観光施設整備費	80,459	使用料 21	80,438	国民休養地施設管理費 11,507 観光施設管理費 68,952	
東京渉外局費					
東京渉外局費	190,618	諸収入 39 de	190,579	職員給与と費等 136,024 行政連絡費 24,987 PR誘致推進費 4,294 県産品販売促進費 25,313	
合計	789,328	10,792	778,536		

【令和3年度からの繰越明許費】

(単位:千円)

営業企画課	目	予算額	特定財源種目金額	一般財源	備考
	観光施設整備費				
観光施設整備費	16,309	-	16,309	観光施設管理費 16,309	
合計	16,309	-	-		

課別予算の概要【一般会計予算】

【令和4年度当初予算】

(単位:千円)

目	予算額	特定財源種目金額		一般財源	備 考
プロモーションチーム	広報費	424,067	国庫支出金 20,392 諸収入 21 計 20,413	403,654	
	広報総務費	58,234	-	58,234	職員給与費等 58,015 広報諸費 219
	広報活動費	365,833	国庫支出金 20,392 諸収入 21 計 20,413	345,420	ラジオ等利用費 3,000 いばらきの魅力発信事業費 362,833
	合 計	424,067	20,413	403,654	

課別予算の概要【一般会計予算】

【令和4年度当初予算】

(単位:千円)

グ ロ ー バ ル ビ ジ ネ ス 支 援 チ ー ム	目	予算額	特定財源種目金額	一般財源	備 考
	産業振興費	290,804	国庫支出金 17,000	273,804	
			計 17,000		
グローバルビジネス推進費	169,275	国庫支出金 17,000	152,275	いばらきグローバルビジネス推進事業費 169,275	
グローバルビジネス推進総務費	121,529	-	121,529	職員給与費等 118,210 諸費 3,319	
	合 計	290,804	17,000	273,804	

課別予算の概要【一般会計予算】

【令和4年度当初予算】

(単位:千円)

農 産 物 輸 出 促 進 チ ー ム	目	予算額	特定財源種目金額		一般財源	備 考	
	流通対策費	1,265,000	国庫支出金	1,265,000	-		
流通企画費	1,265,000	国庫支出金	1,265,000	-	いばらきGFPグローバル産地づくり推進事業費	35,000	
					食品産業の輸向けHACCP等対応施設整備事業費	1,230,000	
産業振興費	148,388	国庫支出金	13,000	135,381			
			諸収入	7			
			計	13,007			
グローバルビジネス推進 総務費	34,798			-	34,798	職員給与費等	33,727
						諸費	1,071
グローバルビジネス推進 費	113,590	国庫支出金	13,000	100,583	いばらきグローバルビジネス推進事業費	98,590	
			諸収入	7		農産物新市場開拓チャレンジ事業費	15,000
			計	13,007			
合 計	1,413,388		1,278,007	135,381			

課別予算の概要【一般会計予算】

【令和4年度当初予算】

(単位:千円)

目	予算額	特定財源種目金額		一般財源	備 考
国 際 渉 外 チ ー ム	国際化推進費	305,306	国庫支出金 6,519 諸収入 59,675 計 66,194	239,112	
	国際化推進総務費	63,737	-	63,737	職員給与費等 61,877 諸費 1,860
	国際化推進費	205,956	国庫支出金 6,519 諸収入 57,816 計 54,076	141,621	国際理解推進費 19,768 国際化推進拠点整備負担金 37,000 国際交流協会運営費補助 49,268 上海事務所事業費 42,087 イノベーション創発型対日直接投資促進事業費 57,833
	国際交流・協力費	35,613	諸収入 1,859	33,754	国際交流推進事業費 20,441 在南米県人会60周年記念式典出席費 6,250 在南米県人会補助 1,800 南米経済交流推進事業費 7,122
	産業振興費	44,364	諸収入 6	44,358	
	グローバルビジネス推進 総務費	44,364	諸収入 6	44,358	職員給与費等 41,354 諸費 3,010
	合 計	349,670	66,200	283,470	

課別予算の概要【一般会計予算】

【令和4年度当初予算】

(単位:千円)

課	目	予算額	特定財源種目金額	一般財源	備考
	観光物産課	観光物産総務費	215,533	国庫支出金 19,182 諸収入 13 計 19,195	196,338
観光物産総務費		166,912	諸収入 13	166,899	職員給与費等 131,948 観光物産協会運営支援事業費 18,933 観光物産諸費 16,031
観光開発促進費		5,588	-	5,588	観光動態調査事業費 5,588
観光振興推進費		43,033	国庫支出金 19,182	23,851	フィルムコミッション推進事業費 43,033
観光物産宣伝費		1,304,091	国庫支出金 137,531 手数料 1,272 財産収入 903 繰入金 1,000,000 計 1,139,706	164,385	旅行業登録費 147 魅力発信支援事業費 54,256 JR連携観光キャンペーン事業費 11,500 いばらきおもてなしレベルアップ事業費 17,599 広域連携観光宣伝事業費 観光キャンペーン事業費 28,670 いばらき・とちぎ魅力発信事業費 4,000 観光プロモーション等促進事業費 4,049 観光消費拡大推進事業費 66,550 宿泊施設等立地促進事業費 宿泊施設等立地促進事業費 1,002,000 企業立地促進基金積立金 903 観光戦略プランニング事業費 2,417 パンダ誘致推進事業費 5,000 DESTINATIONキャンペーン事業費 107,000
観光施設整備費		36,036	-	36,036	フラワーパーク振興事業費 36,036
合計		1,555,660	1,158,901	396,759	

【令和3年度からの繰越明許】

(単位:千円)

課	目	予算額	特定財源種目金額	一般財源	備考
	観光物産課	観光物産宣伝費	8,645,800	国庫支出金 8,645,800	-
合計		8,645,800	8,645,800	-	

課別予算の概要【一般会計予算】

【令和4年度当初予算】

(単位:千円)

国 際 観 光 課	目	予算額	特定財源種目金額		一般財源	備 考	
		国際化推進費	3,221	-		3,221	MICE誘致推進事業費
	観光物産総務費	84,882	手数料	93	84,789	職員給与費等	80,582
						観光物産諸費	4,300
	観光物産宣伝費	701,686	国庫支出金	536,322	165,357	国際観光誘客促進事業費	1,500
			諸収入	7		広域国際観光連携事業費	2,531
			計	536,329		ビジット茨城・海外誘客プロモーション事業費	
						ビジット茨城ネクスト誘客促進事業費	115,694
						茨城インバウンド推進体制整備事業費	581,961
	合 計	789,789	536,422		253,367		

【令和3年度からの繰越明許】

(単位:千円)

国 際 観 光 課	目	予算額	特定財源種目金額		一般財源	備 考	
		観光物産宣伝費	12,000	国庫支出金	12,000	-	ビジット茨城・海外誘客プロモーション事業費
							インバウンド誘客プロモーション強化事業費
			計	12,000			
	合 計	12,000	12,000		-		

課別予算の概要【一般会計予算】

【令和4年度当初予算】

(単位:千円)

販 売 流 通 課	目	予算額	特定財源種目金額	一般財源	備 考
		農業総務費	106,598	13	106,585
	流通対策費	161,760	諸収入 31,008	130,752	
	流通諸費	14,847	諸収入 13	14,834	名京阪神市場流通対策費 2,757 諸費 12,090
	流通企画費	143,006	30,995	112,011	いばらき農林水産物イメージアップ事業費 57,501 いばらき農林水産物ネクステージ展開強化事業費 58,889 販路開拓チャレンジ事業費 26,616
	地域食品対策費	3,907	-	3,907	「茨城をたべよう」県産品販売・PR促進事業費 3,907
	合 計	268,358	31,021	237,337	

課別予算の概要【一般会計予算】

【令和4年度当初予算】

(単位:千円)

空 港 対 策 課	目	予算額	特定財源種目金額	一般財源	備 考
	空港総務費	144,829	-	144,829	職員給与費 142,039 諸費 2,790
航空交通体系整備費	890,740	使用料 331 諸収入 34,531 県債 10,300 計 45,162	845,578		
空港整備推進費	10,336	県債 10,300	36	空港周辺環境整備費 10,336	
公共用ヘリポート管理運営事業費	12,106	使用料 116	11,990	公共用ヘリポート管理運営事業費 12,106	
空港関連施設運営費	164,891	使用料 215 諸収入 34,505 計 34,720	130,171	空港環境維持管理費 65,048 給油施設維持管理費 52,437 空港ターミナルビル賃借料 47,406	
空港利活用促進事業費	703,407	諸収入 26 計 26	703,381	空港就航対策利用促進費 689,332 個人旅行者向け空港アクセスバス助成事業費 14,075	
合 計	1,035,569	45,162	990,407		

【令和3年度からの繰越明許】

(単位:千円)

空 港 対 策 課	目	予算額	特定財源種目金額	一般財源	備 考
	公共用ヘリポート管理運営事業費	2,750	-	2,750	
	合 計	2,750	-	2,750	